

神戸市会議員  自民党

岡田ゆうじ

市会議員団市政報告



真剣勝負！神戸再生宣言！

- 【岡田ゆうじプロフィール】 ●1978年6月25日生まれ  
●慶應義塾大学法学部卒、慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了  
●国会議員政策担当秘書資格試験に合格 ●参議院議員末松信介政策担当秘書  
●2017年選挙にて27,279票を得て初当選（現在2期目）

2020.1  
No.21

# 「百年健幸」社会を

新年、明けましておめでとうございます。健やかに豊かな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は神戸市政においても、様々な不祥事や教育現場での問題等が相次ぎ、反省と対策が痛切に求められる一年でした。2020年はそうした教訓を生かしながら、神戸再生へ向けた躍進の年とすべく、市議の一人として更に精進して参ります。皆様の益々のご指導を、何卒よろしくお願い申し上げます。

今、日本は「人生100年時代」に入りました。1963年に、100歳以上の人は全国で153人でしたが、いまや7万人ぐらいおられるとのこと。それが、2050年になると70万人にまで増えることが見込まれています。

人口比にすると、その頃の日本の人口は1億人を下回っているので、単純計算で、140人に1人ぐらいが100歳以上ということになります。そうすると、100歳まで生きるのが、むしろ当たり前という状況になります。

私たちはほんの30年後、そういう社会、日本を迎えるということを念頭に、その設計図、行政の仕組み・体制を、しっかりと整えておかなければなりません。



「神戸で、垂水で、長生きして良かった」  
と心の底から実感できる社会を  
築いて参りましょう

人生 100 年時代において、個人にとっての最も重要な基盤は「健康」です。長い人生を健康に暮らし、社会に参加し続けられるかどうかは、私達一人ひとりの幸せを決定づけます。

これまでの医療・介護制度は、病気や要介護になってからの対応が中心でしたが、今後は、病気や要介護にならないよう、社会全体で「予防・健康づくり」のインセンティブを強化することが必要です。このような問題意識で、自民党の国会議員有志が立ち上げた「明るい社会保障改革研究会」は、人生 100 年時代に全ての国民が健康に活躍できる、「百年健幸」の国づくりに向けた提言書を策定しました。

神戸市は、全国でも例を見ない総合的な認知症対策「神戸モデル」を昨年4月からスタートさせました。既に、半年余りで1万人以上の方が認知症診断を受診され、そのうち1,500人以上の方が精密検査を受けられました。そして、9割弱の方、すなわち1,300人以上の方が認知症（初期段階含む）と認定されました。

また、「医者・心理士不要」「保険適用（予定）」「所要10分」で認知症の初期段階を判別できる「ABC認知症スケール」が、神戸医療産業都市の医療イノベーション推進センターの研究支援により誕生しました。この全国に先駆けての発明は、「認知機能障害」「徘徊や睡眠障害などの行動・心理症状（BPSD）の出現」「日常生活動作（ADL）の低下」といった認知症に特有な様態を3つの側面から分析する簡単なQ&A方式で、専門医でなくても認知症の重症度を総合的に評価でき、治療やリハビリなどが効果的だったかも時系列変化でとらえることができるものです。

同じ医療イノベーション推進センターでは、脳梗塞発症後の再発抑制薬として知られる「シロスタゾール」が、認知症の初期段階に効果があるのではないかと、との研究もされています。もし成果が結実すれば、25年以上の実績があり、ジェネリックも多数存在するこの安価な薬剤で認知症の初期対策ができ、認知症神戸モデルによる早期診断と連動すれば、「神戸市で認知症になる人はゼロ」を実現することもできます。

その他にもスマホによる生活習慣病予防など、様々な取り組みを現在神戸市では行っております。

「百年健幸」社会の神戸での実現に向け、本年も更に努力してまいります。垂水区民の皆様のご指導の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



「ABC認知症スケール」の普及を  
議会で訴える岡田ゆうじ



「垂水で長生きしてよかった」と実感できるまちに！

神戸市議員 垂水区 岡田ゆうじ

〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂3丁目18-20  
TEL: 090-9259-1555 / FAX: 078-330-2335

岡田ゆうじ  
ホームページ  
www.okadayu.ji.net  
mail@okadayu.ji.net

